

第3期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

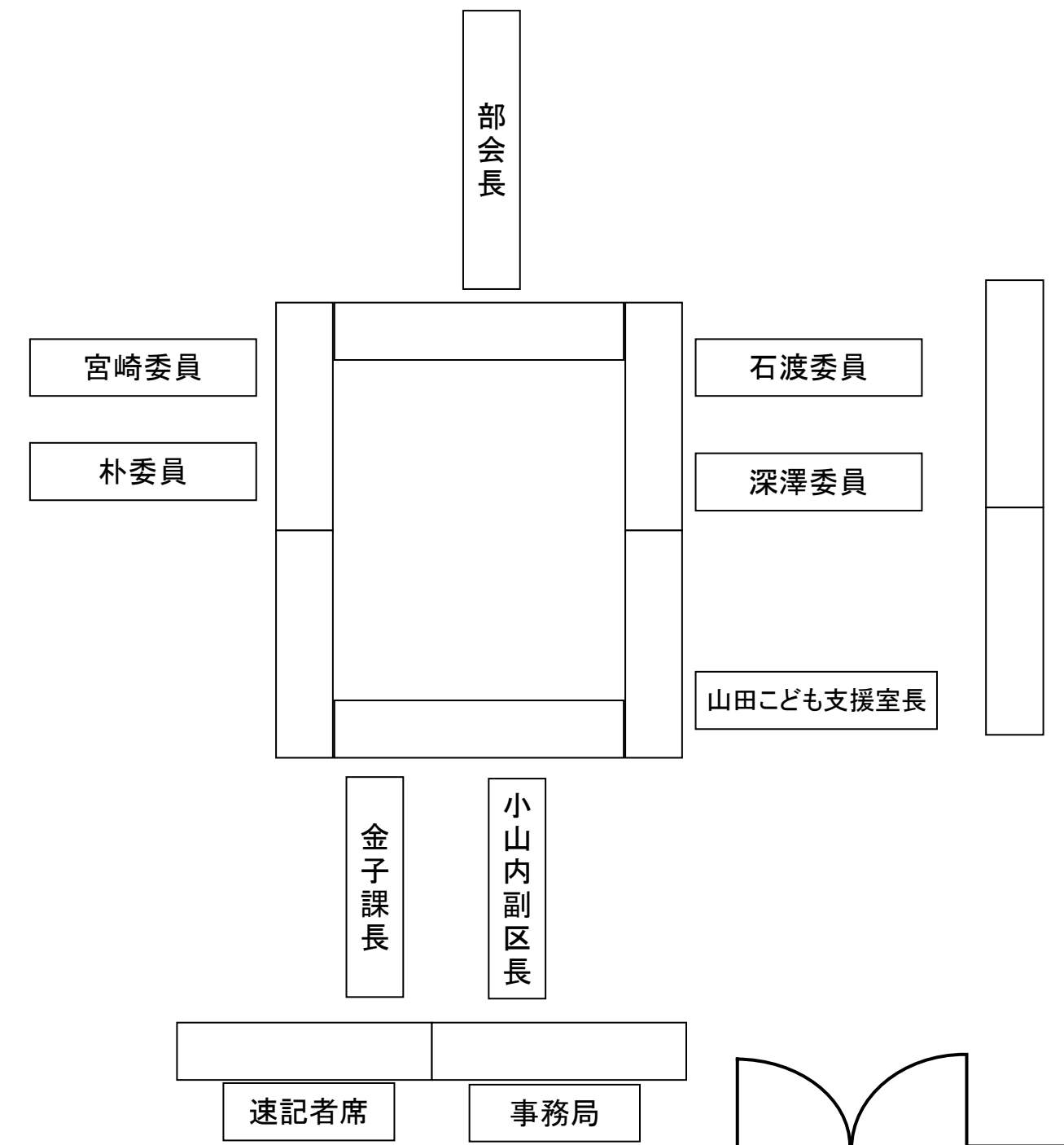
任期：平成22年4月1日から平成24年3月31日まで

50音順、敬称略

氏名	推薦団体・分野など		専門部会			
			幹	高	(子)	環
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○			
いしわた かつろう 石渡 勝朗	川崎区保護司会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネージメント機関運営協議会	⑤産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○		
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○			
きじま ちえ 木島 千栄	公募					○
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	①防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○			
すずき しん 鈴木 真	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
すやま よしこ 須山 令子	川崎区民生委員児童委員協議会	③子育て、教育などを育て心をはぐくむ分野		○		
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○		
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野		○		
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野				○
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人青丘社）	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野			○	
はた たけじ 秦 琢二	川崎区PTA協議会	③子育て、教育などを育て心をはぐくむ分野				○
はら のりお 原 紀夫	財団法人 川崎市老人クラブ連合会	区長推薦		○		
ふかさわ かおり 深澤 香織	すくすくかわさきっ子	区長推薦			○	
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	④緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野				○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募			○		
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募				○	
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○		
わしず たかし 鷺頭 多加志	公募					○

※専門部会欄の幹は幹事会、高は高齢者部会、(子)は(仮称)子ども部会、環は環境部会

(仮称)子ども部会 座席表



川崎区区民会議 事務連絡一覧

1 会議公開

- ・この会議は公開で開催しています
 - ・開催することを事前に公表しています
 - ・後日(おおむね1カ月後)、会議録を公開します
-

2 傍聴の注意事項

- ・全体会議は20人、専門部会は10人まで傍聴者が入場する場合があります
 - ・傍聴者は遵守事項を守り、静穏に傍聴してください
-

3 写真撮影

- ・事務局が会議の記録として写真の撮影などを行います
 - ・撮影した写真は、広報物(市政だより、ホームページなど)や報告書などに使用する場合があります
-

4 会議時間

- ・会議時間は2時間程度を予定しています
 - ・次第に沿って、途中で休憩を入れずに進行します
-

5 会議の広報

- ・審議の結果や様子を市政だよりやホームページで広報することがあります
-

6 会議録の事前確認

- ・会議録は事務局が摘録を作成し、委員などに内容の確認を公開前にお願いします
- ・発言した趣旨と異なる箇所がありましたら、お知らせください

第1回審議内容の確認(1)

前回の部会では、皆さんの意見を次の3分野に大きく課題を分類しました。
「子どもの居場所」「MRワクチン」「カローリング」

子どもの居場所

- ・学校・地域で子どもの居場所確保
- ・モデル地区を設定した、青少年の非行対策
- ・学校に通えない子どもの受け皿づくり
- ・地域として、子どもも大人も連携できる環境づくり
- ・地域で子どもを見てあげられる環境づくり
- ・子どもも知っている大人の言うことは聞く
- ・小さい頃から知っている子どもは、中学生で非行に走っても怖がらず声を掛けられる
- ・学校の先生も登校してくる生徒の指導で精一杯(不登校児をサポートする余裕なし)
- ・素行が悪く学校から返されてしまう子どもたちの受け皿づくり
- ・子どもが外で思いきり遊んで発散する場所がない
- ・団体ではなく、個人が自由に遊べるスペースのある公園が少ない

・子どもにとって安全・安心なまちづくり

その他

- ・保護者が閉鎖的にならず、前向きに子育てに向き合える環境づくり
- ・妊婦～生後3・4カ月の子どもを持つ母親のサポート体制(子育てに関する悩み相談など)
- ・繁華街などがあり夜も明るいので、夜が怖くない
- ・非行が低年齢化している(小学校低学年から)
- ・言葉遣いの問題など、自覚が足りない親がいる
- ・高齢者と子どもが接する場として、老人ホーム訪問などを実施しても良い

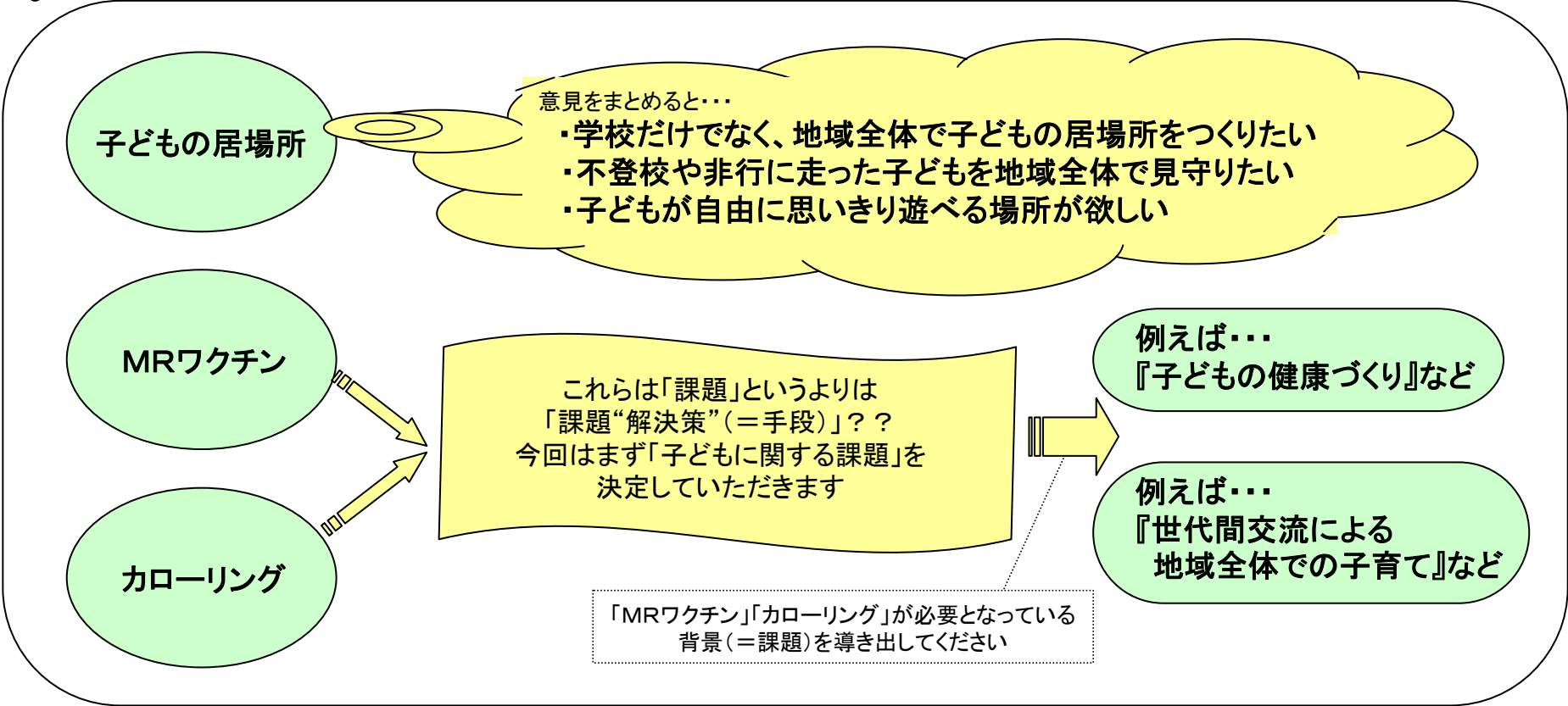
MRワクチン

- ・MRワクチン(第3・4期)の接種率改善(神奈川県は全国ワースト1)
- ・ワクチン接種を通じた、子どもたちの健康に対する意識向上
- ・教育委員会、保健所、医師会が連携したワクチン接種率の向上
- ・ワクチンの重要性を教育する良い機会としたい

カローリング

- ・カローリングの継続普及
- ・カローリングを交流の場での活用する
- ・カローリングは大人も子どもも一緒に楽しめる
- ・カローリングを高齢者部会でも取り上げて欲しい

第1回審議内容の確認(2)



このほか、区民会議全体について、次のような意見も出されました。

“横のつながり”をつくっていけるのが区民会議
⇒各部会で連携していけるものがあれば連携していこう！

審議課題について

審議課題を選定するには次の項目を考慮してください。

- ・区民のニーズが高いかどうか(重要性)
- ⚡ 区民会議が調査審議することにより、具体的な解決につながる展開が期待できるかどうか(実現性)
- ・課題の解決が緊急に求められているかどうか(緊急性)

先程の事務局からの説明を踏まえ、改めて審議課題を決定してください。

なお、審議課題は、行政でも取り組んでいない、また市議会でも議論されていない、「区民会議だからこそできる取り組み(=課題解決策)」につながる課題を選定してください(他で既に取り組んでいる事業と重複がないようにしてください)。

前回分類した審議課題

- (1)子どもの居場所
- (2)MRワクチン
- (3)カローリング

審議課題決定

今回決定した審議課題を網羅し、かつ端的に表している、審議テーマを定めてください。

審議テーマについて

(参考)今後、今回決定した課題に対する解決策については、次のような観点も踏まえて審議していただく必要があります。

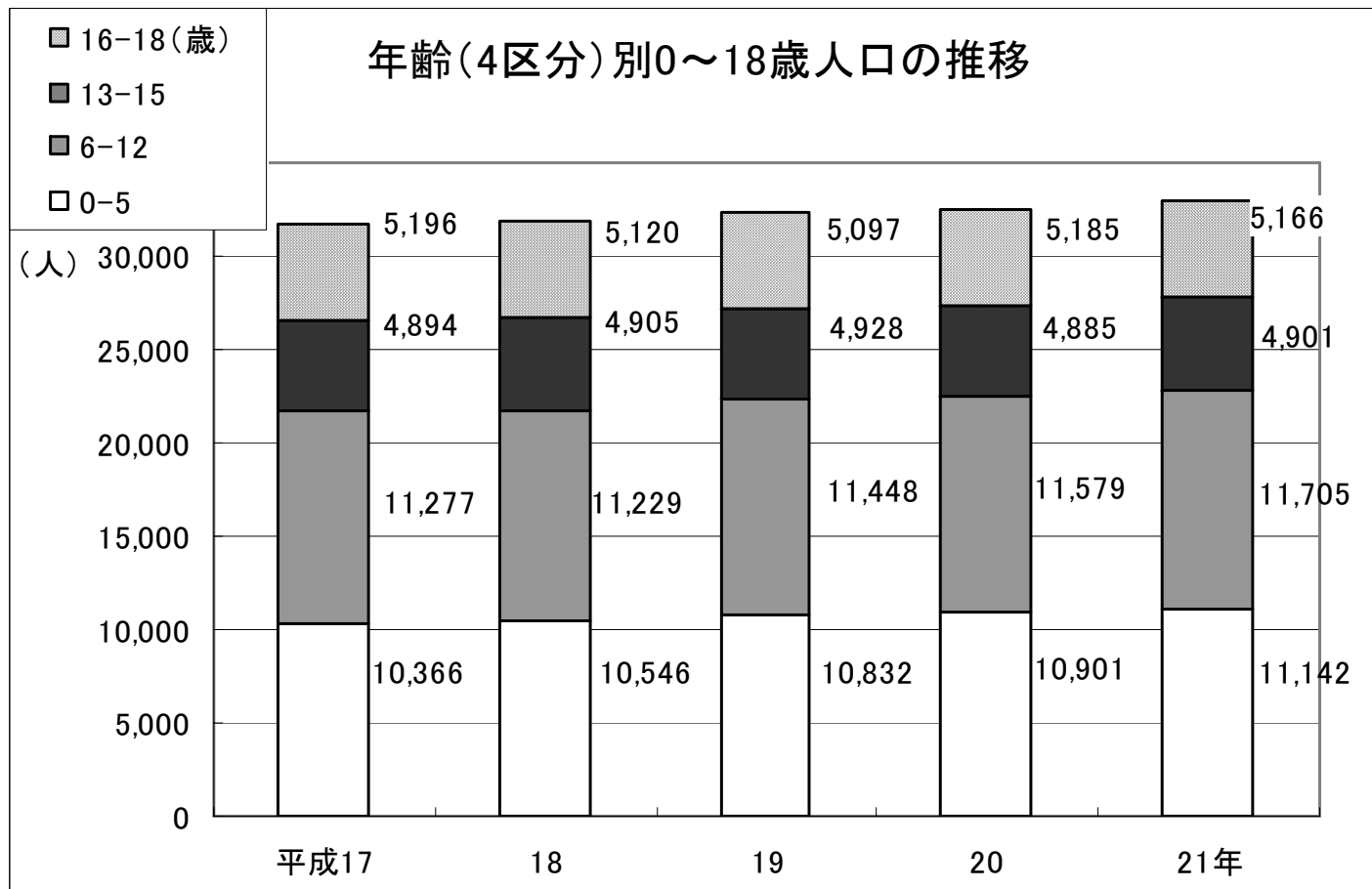
- ①主体的に誰(どの団体)が取り組むのか
- ②長期的に継続することができるよう、今後の担い手づくりのスキーム
- ③効果的な情報発信(区民会議認知度向上)
- ④イベント実施の場合、どうやって区民を巻き込んでいくかの仕掛け

(例)子どもが健やかに成長できるまちづくり (※前回時点の審議課題の場合、例えばこのようなテーマが考えられるという、“たたき台”です)
(参考キーワード) 地域・交流・健康・安全・安心 などが前回時点の審議課題の場合では考えられます

子どもに関する川崎区の現状

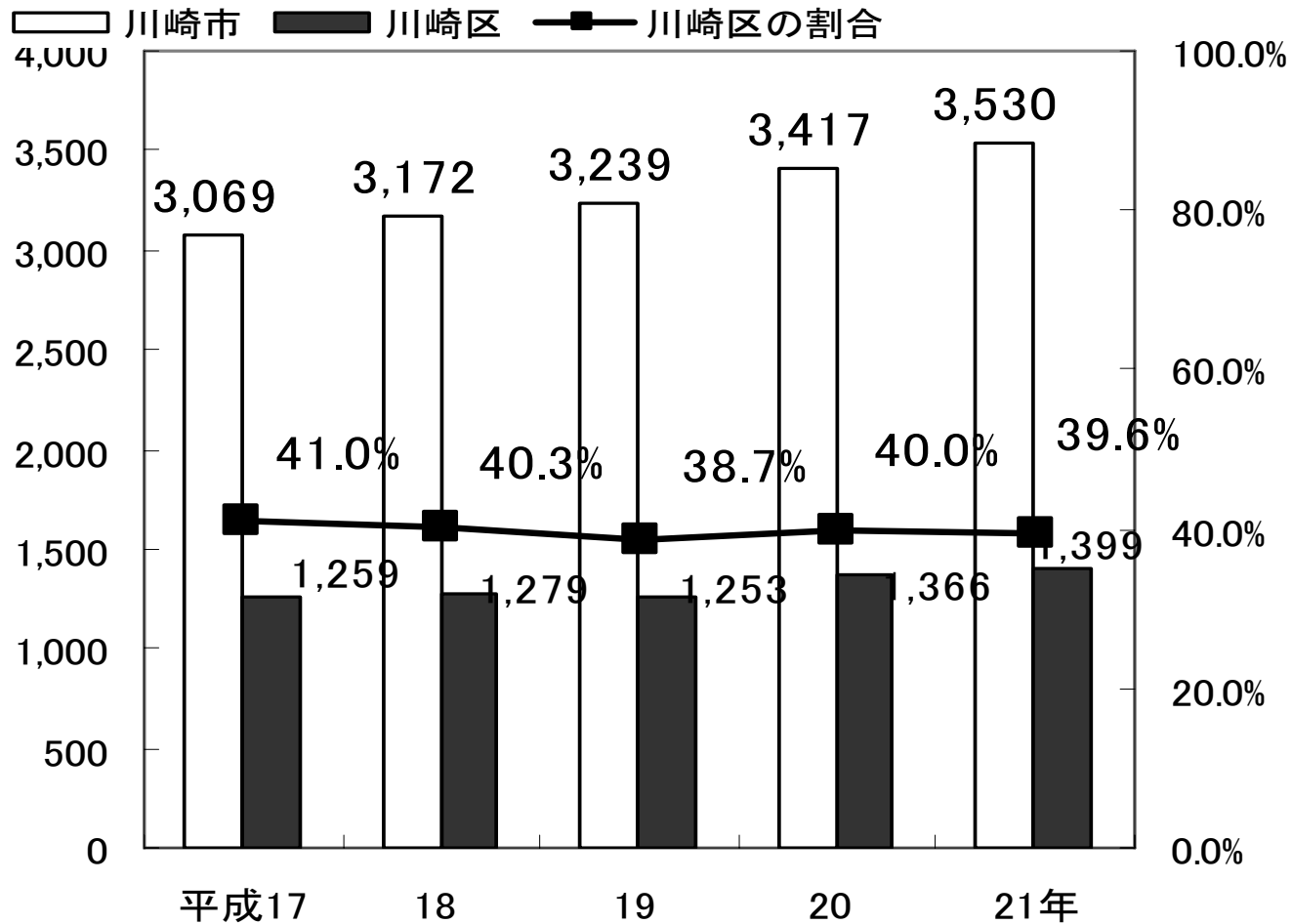
平成22年6月25日
川崎区役所こども支援室

川崎区の子童・生徒数の推移



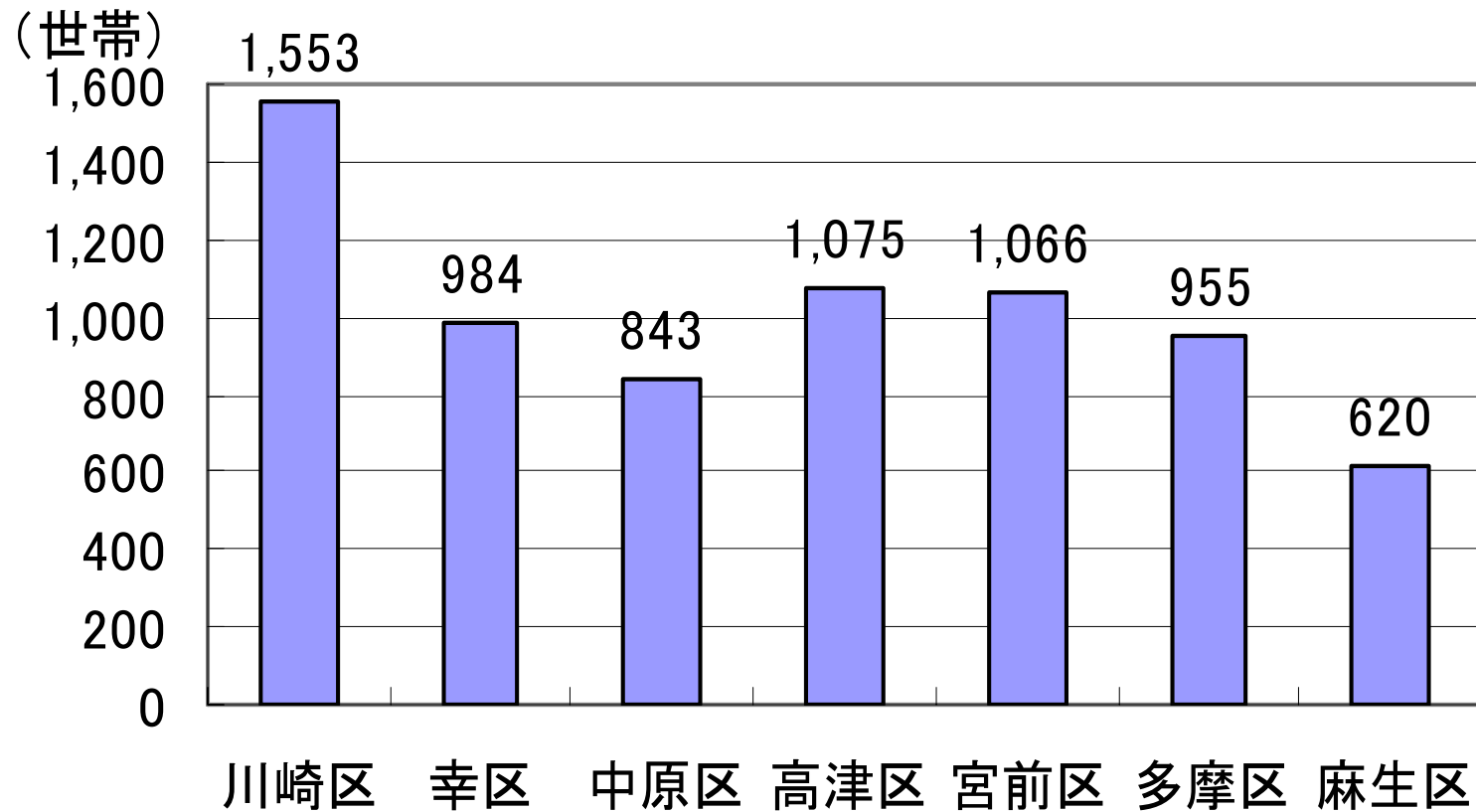
外国人児童数の推移

(人) 0～18歳外国人登録人口(全市、川崎区)の推移%



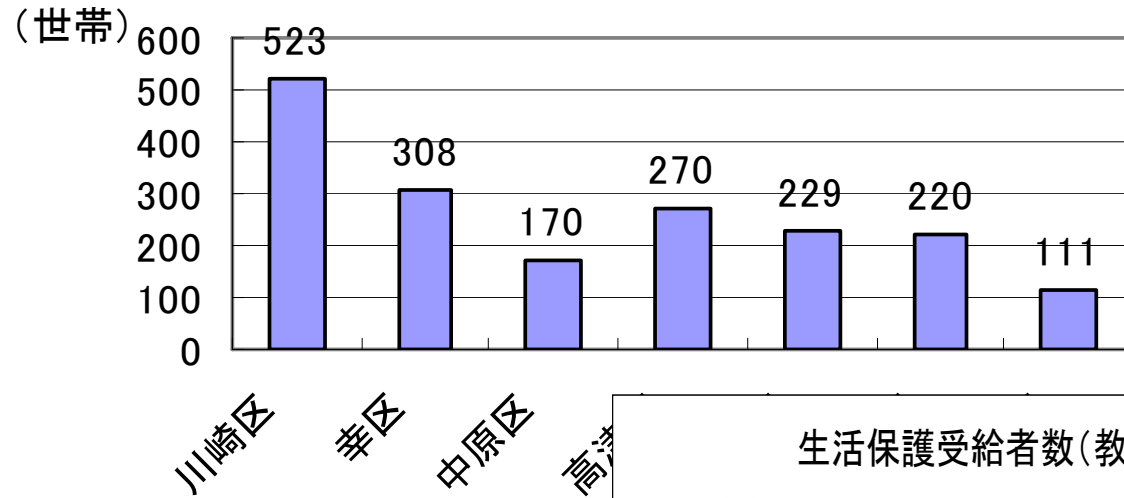
子ども世帯の特徴

区別ひとり親世帯数(平成17年)

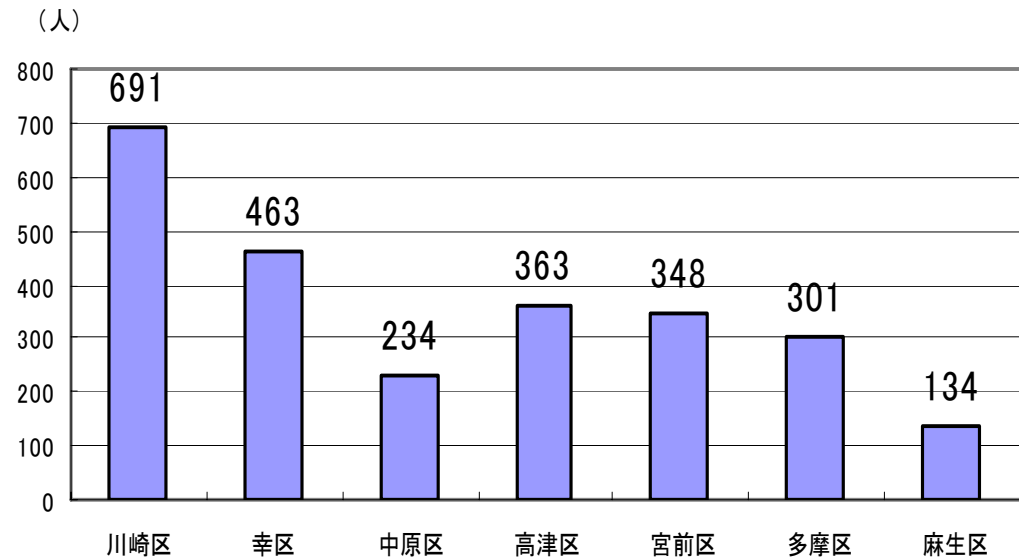


生活保護受給世帯数

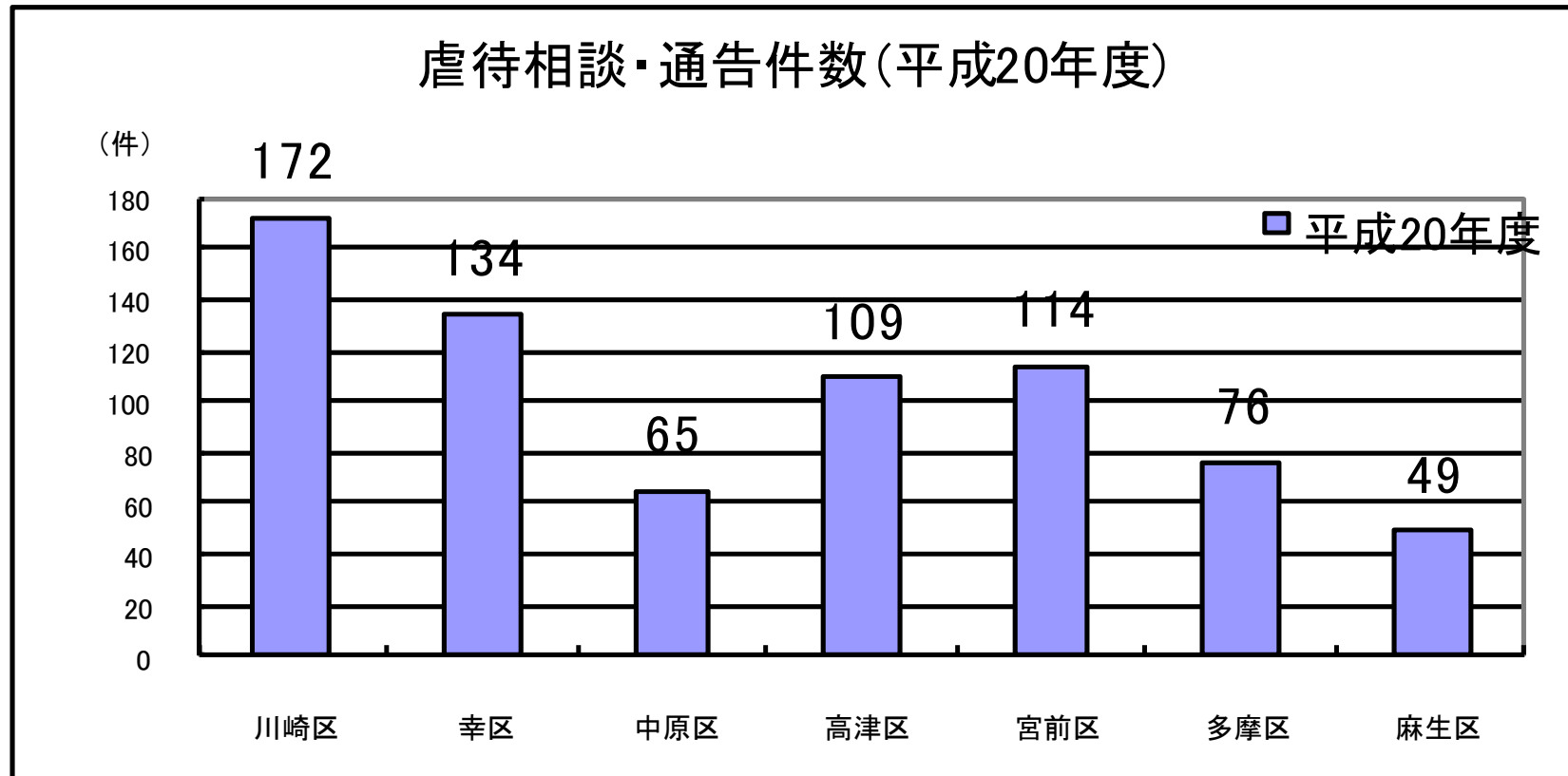
生活保護受給世帯数(母子世帯・平成19年度月平均)



生活保護受給者数(教育扶助・平成19年度月平均)

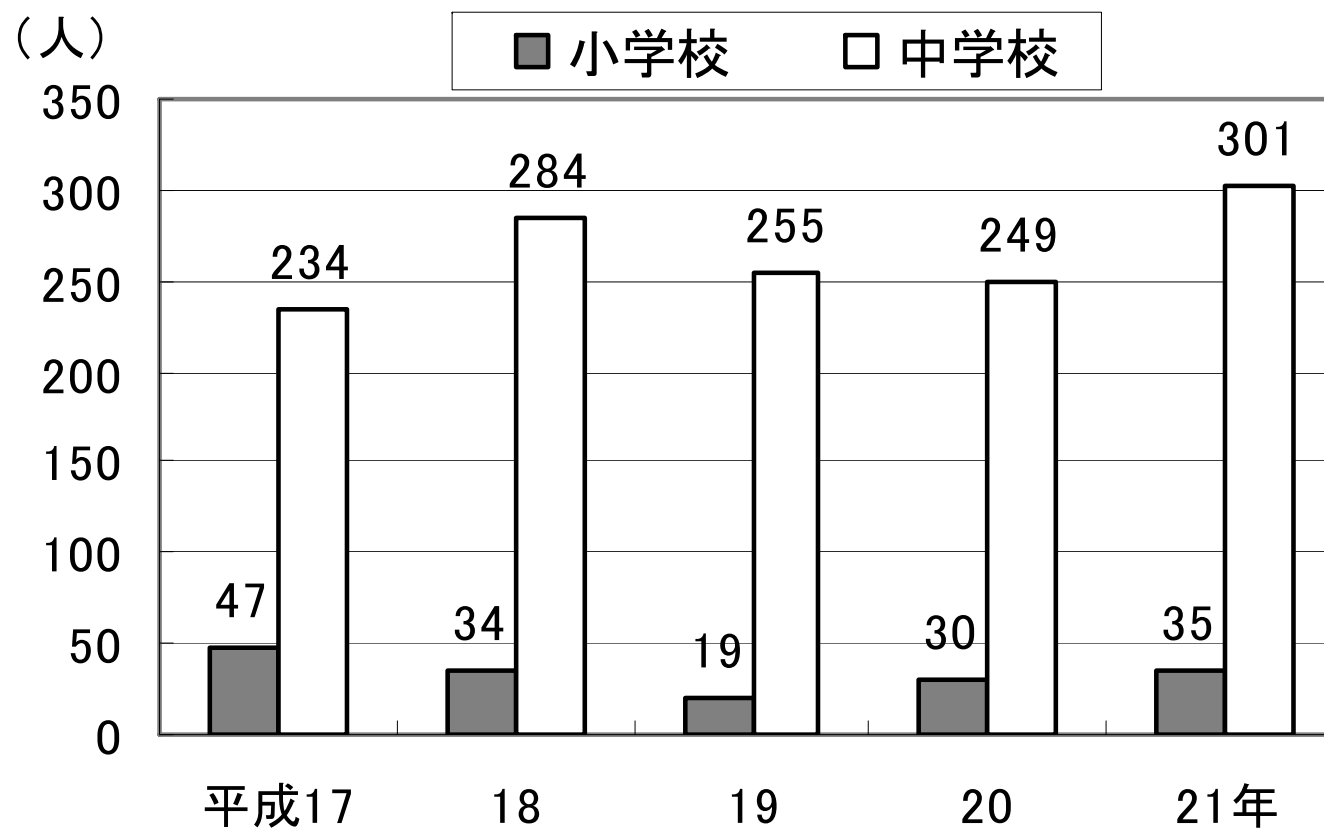


虐待通告件数



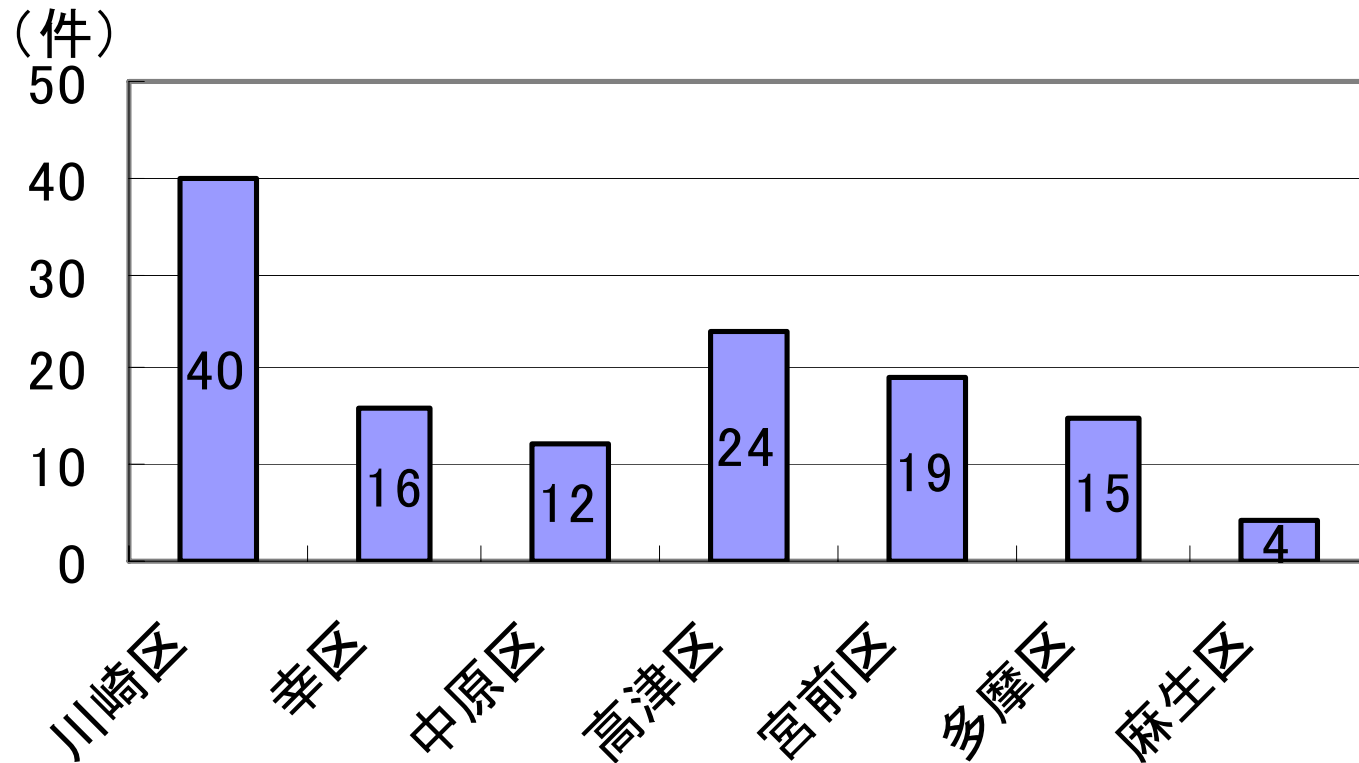
川崎区の不登校件数の推移

不登校児童・生徒数の推移(川崎区)

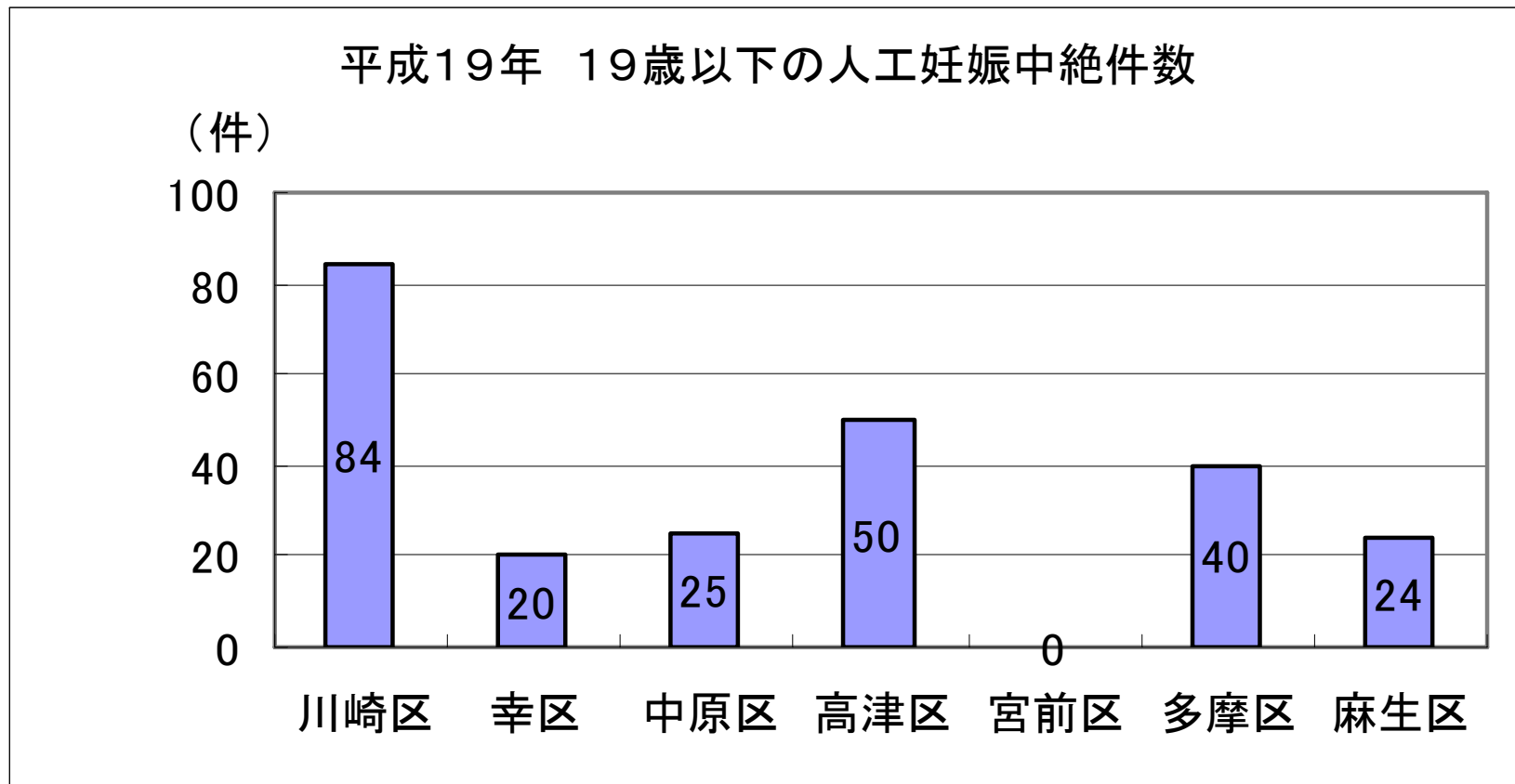


若年母の件数

平成19年 19歳以下の出産件数



19歳以下の人工妊娠中絶件数



川崎区の子ども関係機関・団体等の 聞き取りなどから

- 児童数の増加で、保育園・幼稚園に入れない
- 学校の授業についていけない子どもの増加
- 学校にも家庭にも居場所のない子どもの増加
- 校内暴力や授業妨害の増加
- 公園で喫煙 コンビニや子ども文化センターでたむろ
- 非行の低年齢化・集団化
- 子ども会への参加の減少
- 外国人の子どもの学習サポートの不足
- 保険証がなく病院に行けない子どもの増加
- 発達障害の子どもに対する支援対策の不足